



匠の技!

五重塔



この立派な五重塔を制作された方は、中村良一様（八十三歳）です。元大工である中村様は通所リハビリを利用しながら、ご自宅で七月中旬から作り始め十二月末に完成しました。

約半年かけた五重塔は、竹串・爪楊枝等千二百本使用し、特に本体よりも塔頂の部分が繊細で時間がかかり難しかったとのことでした。

今後の予定を聞いたところ、「今のところは完成して満足している。今後、色々と作っていきたい。」とのコメントが。

しばらくの間、みなみかぜ事務所前に展示しておりますのでお立ち寄りいただければ幸いです。



デイケア

書初め

新年が明けて、一月五日より毎年恒例の書初め大会を実施致しました。筆を持つと人が変わったような方もいらっしやれば「何を書けばいいの?」・「何でもよかと」と、周りの方と話をされている方もいらっしやいました。一文字一文字、思い浮かぶ言葉、好きな言葉など自由に文字を書かれています。

出来上がった書の展示を行うと、皆それぞれの個性が出ていてとても良い仕上がりになっていました。

利用者様をはじめ、私達職員も字を書く楽しみに触れることができ、とても有意義な時間になりました。



デイケア

だるま作り

デイケアでは、本年が皆様にとって良い一年であって欲しいと願いを込めてだるま作り挑戦しました。

作った方の個性に合わせてだるまの表情や模様も様々で、それぞれ世界に一つしかないものとなります。作っている利用者様はもちろん、見ている私達も出来上がりを楽しみにしていました。真剣な眼差しで筆を握る方、だるまの顔を書きながら「手が震う」「顔がよんごなった」と楽しんでいらっしやる方など、様々な表情がうかがえました。

日本のだるまは主に赤色を基調とした塗装が行われています。赤は古来より魔除けの効果があると信じられていたそうです。また、目の部分を書き入れず空白のまま残しておき、祈願が成就した際に書き入れるという習慣もあり、縁起物としても親しまれています。

利用者様一人一人の個性あるだるまに込められた願いが叶う事を心より願っております。



ご案内

左記の通り、ひな祭り会・介護教室の開催を予定しています。ご家族様のお越しをお待ちしております。

【日時・場所】

◆ひな祭り会

三月四日(水)

午後二時

みなみかぜホール

◆介護教室

三月四日(水)

午後三時

みなみかぜ会議室

